

# 東部 NN 通信

＝ 第 52 号 ＝  
令和4年7月29日発行

## About—

「東部NN通信」は、石巻地域の農業農村整備事業に関連する活動等を広くお知らせすることを目的に、年3回発行しています。本号より「いしのまきNN通信」から「東部NN通信」と改称してお届けします。

掲載希望の情報等がありましたら当部農村振興班までご一報ください。

今後ともよろしくお願ひします。

## Contents—

高松地区地域活性化構想ワークショップの開催	1
「田んぼダム」出前講座、権利者会議の開催	2
広報大賞特別賞、 宮戸の桃・石巻産オリーブの生育状況	3
田んぼの学校の実施状況	4



MIYAGI  
150th ANNIVERSARY

宮城県は、1872年（明治5年）2月16日（旧暦1月8日）に成立し、今年で誕生150周年を迎えました。県では今年、県制150周年記念事業を実施しています。

## 高松地区で地域活性化構想ワークショップを開催しました



▲ 第1部 現地確認の様子

4月22日金曜日、東松島市高松地区にて、高松地区ほ場整備事業推進委員会の主催で、地区関係者、鳴瀬土地改良区、東松島市、県が集まり、地域活性化構想ワークショップが開催されました。

本地区は、令和7年度からの農地整備事業の実施を目指し、現在受託調査前の準備として、地域活性化構想の作成を行っています。今回のワークショップは2部構成で実施されました。

第1部では実際に、ほ場や用水路等、現地の状況を視察し、地域の課題について把握しました。

第2部では、2グループに分かれて、「人」「土地」「営農」「その他」の4つの項目にしたがって、第1部で把握した地域の課題を整理し、話し合いました。

グループワークでは、担い手不足や農地の排水不良、農業経営の困難といった課題が挙げられ、それぞれ法人化や暗渠排水の整備、高収益作物の導入といった課題解決方法の案が出されました。

今後は今回の内容をまとめ、7月末までに地域活性化構想を完成させる予定です。

当部では、今後も本地区の事業採択に向けた支援を行っていきます。



▲ 第2部 グループワークの様子



農業用ため池における水難事故防止用啓発動画（対象：小学生以下の小児）

「【ため池事故防止】まもうね！ためいけルール」⇒



## 田んぼダム出前講座を開催しました



▲ 出前講座の様子

● 農村振興課作成 実験動画  
「仕組み丸わかり！模型で実験  
『田んぼダム～普段は田んぼ、  
時々ダム～』」



4月26日火曜日、東松島市役所鳴瀬庁舎にて、東松島市、鳴瀬土地改良区、地元関係者を対象とした「田んぼダム」出前講座を開催しました。

「田んぼダム」は大雨が降った際に、水田に雨水を貯め、ゆっくりと排水させることで河川の増水を抑える取組で、県内でも昨年度より効果の検証が始まっています。

講座では県農村振興課の担当職員より仕組みや効果について説明があり、模型を使用した実験動画も放映されました。この動画は左のQRコードやYouTubeにて「仕組み 田んぼダム」で検索することで視聴できます。ぜひご覧ください！

## 権利者会議を開催しました



3月末、管内の2つの地区で権利者会議が開催されました。権利者会議とは、工事前の土地区画（従前地）を工事後の土地区画（換地）に再編する換地計画を権利者が議決する会議で、全権利者のうち3分の2以上の出席で会議が成立し、その3分の2以上の賛成で可決されます。

### 農村地域復興再生基盤総合整備事業「川前四地区」



▲ 権利者会議の様子

3月24日木曜日、河南矢本土地区改良区にて川前四地区権利者会議を開催しました。本地区は東松島市赤井に位置する受益面積32haの地区で、平成27年度に着工し農地整備を行ってきました。会議では書面議決を含む83名が出席し、議長を除く82名の賛成により換地計画が可決されました。

### 農山漁村地域復興基盤総合整備事業「西矢本地区」



▲ 権利者会議の様子

前日に続き3月25日金曜日、河南矢本土地区改良区にて西矢本地区権利者会議を開催しました。本地区は東松島市矢本に位置する受益面積197haの地区で、平成24年度に着工し農地整備を行ってきました。会議では書面議決を含む274名が出席し、議長を除く273名の賛成により換地計画が可決されました。



「宮戸地域背後農地利活用支援Challenge in 宮戸」

## 広報大賞 特別賞を受賞しました

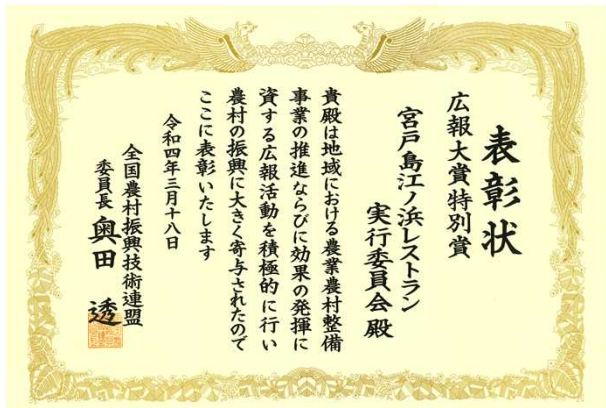


令和2年度から令和3年度にかけて、東松島市宮戸で実施した「宮戸地域背後農地利活用支援Challenge in 宮戸」の取組が、全国農村振興技術連盟主催の令和3年度農業農村整備事業広報大賞 特別賞を受賞しました。

この取組では、震災復旧後の農地の活用方法を探るため、アスパラガスやミニトマト、さつまいも等の試験ほ場での実証栽培を行いました。

また、地域の活性化のために、地域関係者やKIBOTCHA（運営：貴凛<sup>きりん</sup>庁株式会社），東松島市と協働でワークショップを行い、その中で発案された「宮戸島江ノ浜レストラン」が令和3年10月に開催され、のりそばやステーキ、試験ほ場で栽培したさつまいもを使用したデザートなどが提供されました。

授賞式は4月27日水曜日に行われ、実行委員会の三井委員長（KIBOTCHA代表）が出席しました。



▲ 賞状



▲ レストラン当日の様子

### Topics

## 東松島市宮戸で桃の袋掛けが行われました



▲ 作業の様子



▲ 袋掛けされた桃の実

東松島市宮戸では、もともと水田だったほ場にて、「奥松島果樹生産組合 いちじくの里」が平成28年から桃やいちじくを栽培しています。今年も6月上旬に桃への袋掛けが行われました。ほ場には3種の桃が定植されており、8月に収穫される見込みです。

## 石巻産オリーブが開花しました



▲ 開花状況



▲ 栽培指導の様子

石巻市では、平成26年度よりオリーブの実証栽培が行われており、今年度から（農）みのりと（株）宮城リスタ大川が栽培に取り組んでいます。今年もオリーブの開花を迎え、6月末に香川県小豆島の（株）アライオリーブによる栽培指導が行われました。10月下旬に収穫予定です。



# 「田んぼの学校」が開催されています

「田んぼの学校」は、多面的機能支払交付金事業の活動組織や管理体制整備推進協議会の普及・啓発活動として、管内の小学校にて毎年度開催されています。

今年も7月時点で、以下のとおり田植え体験や農業水利施設の見学会、生き物調査など、児童の農業・農村について関心と理解を深める活動が実施されています。

小学校名	実施日	実施内容	主催団体
広瀬小学校	5月16日月曜日	田植え体験	広瀬ふるさと保全会
北上小学校	5月26日木曜日	田植え体験	北上地区保全会
鹿又小学校	6月9日木曜日	出前講座・施設見学会	鹿又ふるさと保全会、 河南矢本地区管理体制整備推進協議会
鳴瀬桜華小学校	6月28日火曜日	生き物調査	東松島地区管理体制整備推進協議会
前谷地小学校	7月15日金曜日	出前講座	前谷地ふるさと保全会、 河南矢本地区管理体制整備推進協議会



▲ 田植え体験（北上小）



▲ 施設見学会（鹿又小）  
（中山揚水機場にて）

## Topics

### そばの開花（東松島市，上下堤・川下地区）



農業競争力強化農地整備事業のR4新規地区である本地区ではそばが作付けされており、6月下旬に花の見頃を迎えました。

### 子実用トウモロコシの栽培（石巻市，桃生町2期地区）



H1～H9年に県営ほ場整備が行われた本地区では、本年度より家畜飼料として注目される子実用トウモロコシの試験的な栽培がはじまりました。



宮城県東部地方振興事務所 農業農村整備部（編集：農村振興班）

〒986-0850 石巻市あゆみ野五丁目7番地  
（宮城県石巻合同庁舎4階）

Tel 0225(95)1411（内）2631

Fax 0225(96)4880

E-mail et-ss-nos@pref.miyagi.lg.jp

URL <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-ns/>



▲部HP